



公共交通機関での違法行為に対する取り組み

公認職員が電車、トラム、バスを巡回しています。公認職員は乗客が運賃の支払いを行っていることを確認し、公共交通機関が円滑に運営されるよう尽力しています。

公認職員が行うことができる内容は下記の通りです：

- 乗客が車両や駅から出た後であっても乗車券やコンセッション資格を調べる
- 証拠として乗車券の引き渡しを求める
- 乗客の名前、住所、身分証明書の提示を求める
- 経済開発・雇用・運輸・資源省へ報告を行う
- 乗客が従わない場合、警察が現場に到着するまで乗客の身柄を拘束する

有効なチケットを所持せずに公共交通機関を利用すること
有効なチケットを所持せずに公共交通機関を利用する際の罰金は下記の通りです：

成人の場合

\$238

子どもの場合

\$79

流れについて：

- 公認職員に乗車券(myki)、そして該当するコンセッションカードの提示を求められた際、乗客はそれらを提示する必要があります。
- もしそれらが有効でない場合、現場の公認職員は経済開発・雇用・運輸・資源省へ報告を行うことがあります。
- 乗客は名前、住所、そして身分証明書を提示する必要があります。

- 警告や罰金を科すのは公認職員ではありません。経済開発・雇用・運輸・資源省が公認職員が報告した内容について審査を行い、下記内容について発行します：

- 罰金
- 警告
- 法廷への召喚状
- もしくは、今後先の行動を起こさない

- 罰金については不服申し立てを行うことができます。この申し立てが拒否された場合は罰金を支払うか、治安判事裁判所に控訴することができます。

公共交通機関でのその他の違法行為

偽名や不正確な住所を使う、または暴言を吐くといった公共交通機関での違法行為は罰金、警告、または法廷からの召喚を受けることに繋がる場合があります。



さらに詳しい情報については ptv.vic.gov.au にアクセスするか、**1800 800 007**に電話をしてください。



聾啞者、または聴覚や発語が不自由である方は、ナショナル・リレー・サービスを通して連絡をしてください。

その他の言語による情報は **9321 5450**に電話をしてください。

TTY使用者は **9619 2727**に電話をしてください。